

社会資本総合整備計画
「鹿児島市都心部地区のさらなるにぎわいの創出」
【平成23～27年度】

フォローアップ報告書

- ・鹿児島市都心部地区(第2期)都市再生整備計画事業
- ・東千石町19番街区暮らし・にぎわい再生事業

平成31年2月

鹿児島県鹿児島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 社会資本総合整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期 (公表時期)	フォローアップ時 点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある 場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定 の別	目標達成度	1年以内の 達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	中心市街地の 入込観光客数	千人/年	7,330	8,300	8,109	確定 見込み ●	△	あり ● なし -	8,212	H29年11月 (H30年7月)	△	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値にはわずかに届かなかったが、年間を通じて行われる多彩なイベント開催などにより指標は増加傾向となっている。
指標2	いづろ・天文館地区の 土日の歩行者通行量 (20地点)	人/日	125,101	153,600	122,275	確定 見込み ●	×	あり ● なし ●	113,896	H29年11月 (H30年7月)	×	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	2つの市街地再開発事業の着実な進捗により、中心市街地の活性化への期待が高まっているが、中心市街地外の大規模商業施設による影響などから、目標達成に至らなかった。
指標3	中心市街地内の 居住人口数	人	29,602	31,000	31,764	確定 見込み ●	○	あり - なし -	32,081	H30年10月 (H30年10月)	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	コンパクトで魅力あるまちづくりを推進したことにより、都心居住の促進が図られ、居住人口数の増加に貢献し、目標を達成した。
指標4	照国表参道 (東千石町19番街区)の 土日の歩行者通行量 (4地点)	人	36,317	43,500	38,910	確定 見込み ●	△	あり ● なし ●	36,307	H28年10月 (H29年2月)	×	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	2つの市街地再開発事業の着実な進捗により、中心市街地の活性化への期待が高まっているが、中心市街地外の大規模商業施設による影響などから、目標達成に至らなかった。
指標5						確定 見込み ●		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期 (公表時期)	フォローアップ時 点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある 場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定 の別	達成度	1年以内の 達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の 数値指標1	いづろ・天文館地区の空 き店舗率	%	7.3	/	8.3	確定 見込み ●	/	/	8.1	H30年2月 (H30年4月)	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	2つの市街地再開発事業の着実な進捗により、中心市街地の活性化への期待が高まっているが、中心市街地外の大規模商業施設による影響に加え、店舗物件の条件が借り手のニーズと合わないことなどから、目標達成に至らなかった。
その他の 数値指標2			/	/	/	確定 見込み ●	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の 数値指標3			/	/	/	確定 見込み ●	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	鹿児島中央駅東口駅前広場に面する中央町19・20番街区において、鹿児島の玄関にふさわしい都市景観の形成や、にぎわいとゆとりある都市空間の創出などを図るため、両街区を一体的に整備する市街地再開発事業を推進する。	H29年10月の権利変換計画認可後、再開発ビルの着手に向けた関係課や関係機関との協議などの支援を行った。	H30年5月に再開発ビルの工事に着手した。	工事期間中のにぎわい創出を図るとともに、H33年1月(予定)の再開発ビル竣工に向けて円滑な事業の推進を図る。
	天文館通電停前に位置する千日町1・4番街区において、にぎわいとゆとりある都市空間の創出や観光・交流機能の強化などを図るため、両街区を一体的に整備する市街地再開発事業を推進する。	H29年12月の組合設立認可後、実施設計や権利変換計画認可に向けた関係課や関係機関との協議などの支援を行った。	H30年11月に権利変換計画が認可された。	工事期間中のにぎわい創出を図るとともに、H33年3月(予定)の再開発ビル竣工に向けて円滑な事業の推進を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策				

事後評価シート 様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項